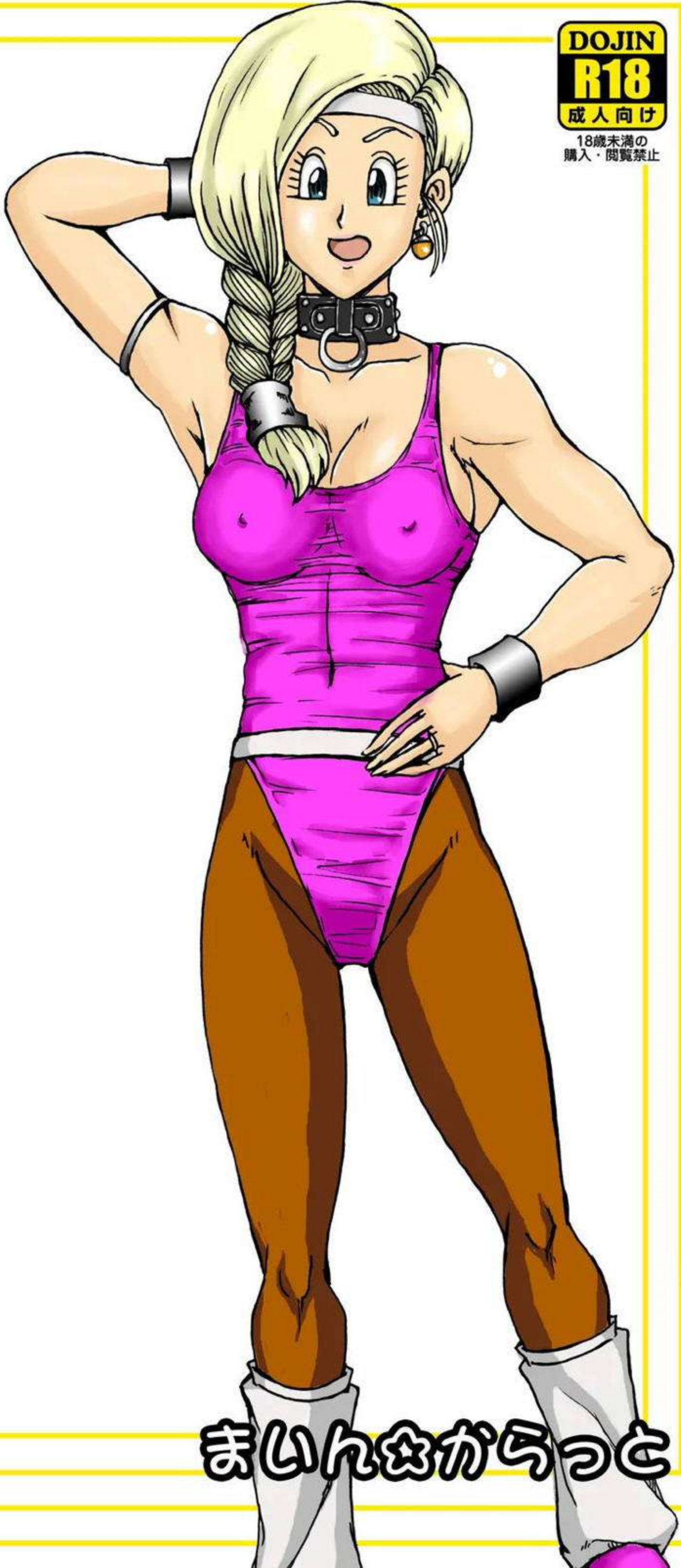


DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

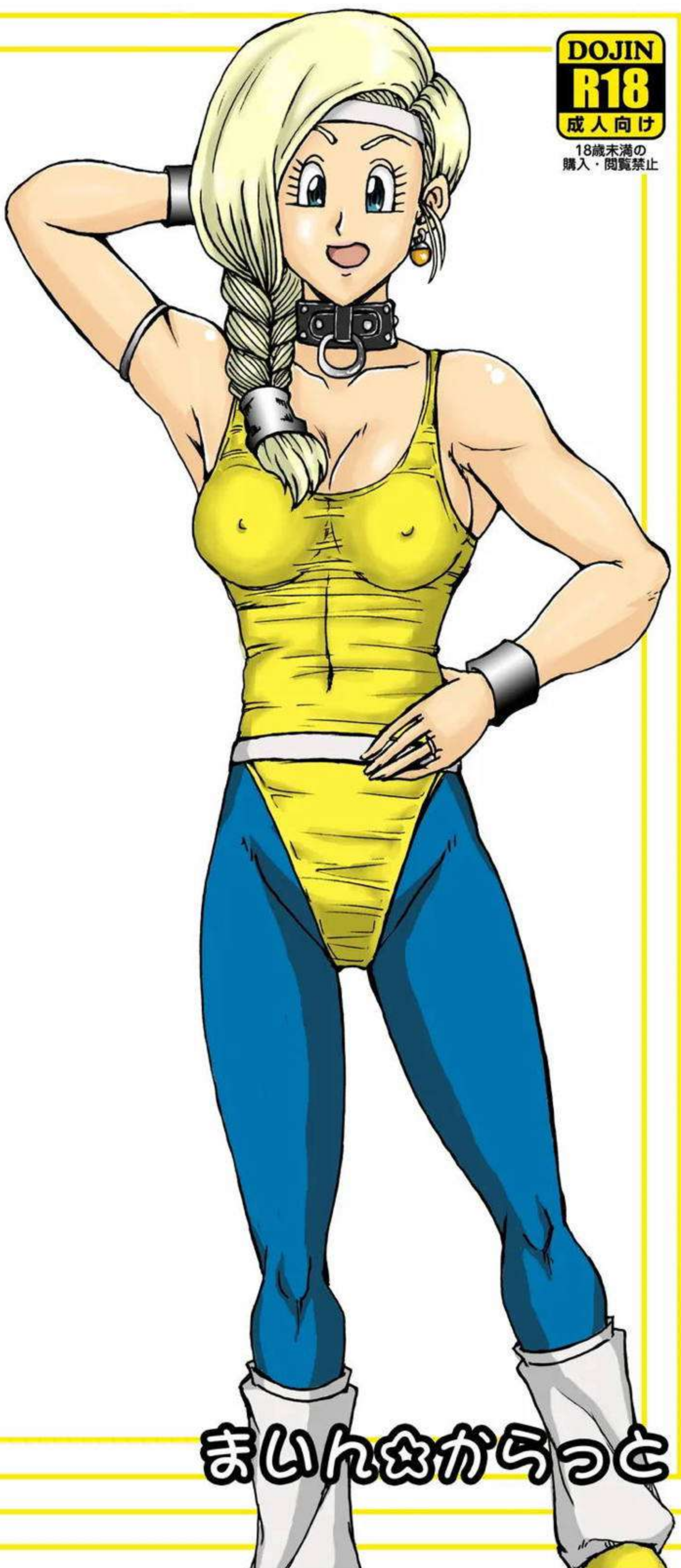


調教デューパーカカ

じやんぢやんぢ

まいん☆がらっど

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



調教デューパーカニ

じやんおんじ

まいん☆がらっ

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



調教デューパーカマ

たろんおろん

まいん☆からっ

調教プレイマニュアル

ちんぽのちんぽ



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

まいん☆がらっど

…ねえ
ビアンカ

いったい
どうして
欲しいの!?

…ねえッ

ホラ!
言つて
みるって!

あはあん!?

もっと
ピピンの
せーえきイ♡

フハハハ!
それがビアンカの
本心つてわけだ!

あっ♡

すっかり正直に
なっちゃったな(笑)

…射^で精る♪

六回目

それーッッ♪
ケツ穴交尾ッ…
種付け六連ーッ♡

あっはあ!?

あ…ああ…!?
せ…せーえき…
イイ…♡

ほおー

わん
わん



調教ビアンカIV

…おや？
あそこにいるの
サンチョさん
じゃないですか？

おーい！
サンチョ
さーん！

ピピンア〜ンド
ピアンカペア〜ツ
たッだいま
戻りましたあッ♪

おふたりとも
おかえり
なさいませ！

あ！

いや〜ハハっ♪
ちよつと戻るの
遅くなっちゃん
ましたよ〜♪

今坊ちゃんを
呼んできますので
ちよつと待ってて
くださいね！





それより
部屋に行こ
ピアンカ

話したいことが
たくさんあるんだ

…あ

ほら
手を出して

う…
うん…

す



まったく！
あなたにはデリカシーと
いうものがないんですか！
アベルさん！

ちよつと
待ったア！

ピアンカさんは
長旅で汗まみれ
なんですよ！？



あつ…！？

さ！
ピアンカさん♡

まずはゆっくりと
お風呂に浸かって
疲れを癒してきて
ください♪

あ…
ありがと…
ピピン…

ご…ごめん！
そんなつもり
じゃ…

ポッ

ほら！
うまくいった
でしょ♪

あ…
あたしは
別に！

じゃあボクは
裸になるけど

ピアンカさんには
専用の衣装を用意
しますんで！

専用の
衣装？



カパ

さ！

ピアンカさんは
これに着替えて
くださいね！

え…？
あたし身体中
汗でベトベト
なんですけど…

だからそれが
いいって言ってる
じゃないですか♪

だいじょうぶ
絶対に似合い
ますって…♡

…ウソ
でしょ？

ナニこの
恥ずかしい
衣装…

それは古いにしえから伝わる
エアロビクスっていう
儀式で用いられていた
衣装らしいですよ！

ほ…本当に
こんなの
着るの…？



ちよーきよー
セクサ…?
…なに?

どうせ今からボクと
調教セクササイズで
汗まみれになるんだし

いいじゃん
別にイ♪

汗を拭くなつて
言うから着るの
大変だったわよ
まったく…



ハア…ハア…
たっぷり汗が染みた
レオタードの生地…
エロいなあ…♥

あつ

もみ

すへ

あやつりの首輪



いいなりのレオタード

まずは布の上から
味見しましょう！

ボク大好物
なんですよね♪
女の汗が染みた
レオタードの味♡

ああん…!?

ちゃんとピアンカ
らしい味がする♡

この味はアベルさん
知らないんじゃない
かな？

肉の部分は
言うまでもなく
エロい味だ♪

びん
びん

どうなの!? ねえ!
こーゆーのツ…♡
レオタードごと
舐められるプレイ♪

ちよ…!?
ちよつとお…
ピピン!?

エロいツ…!?
…ねえツツ♡
エロすぎて
興奮しちゃう!?

いいじゃん別にイ!
もう今さらでしょ(笑)
これまで散々ボクの
ツバまみれになっ
てきたんだから!

どうせもうこのカラダは
ボクとエロいことしすぎて
平凡なプレイなんかじゃ
満足できないんだしさ!



ハア...
ハア...

なに...?
このヘンな
気持ち...

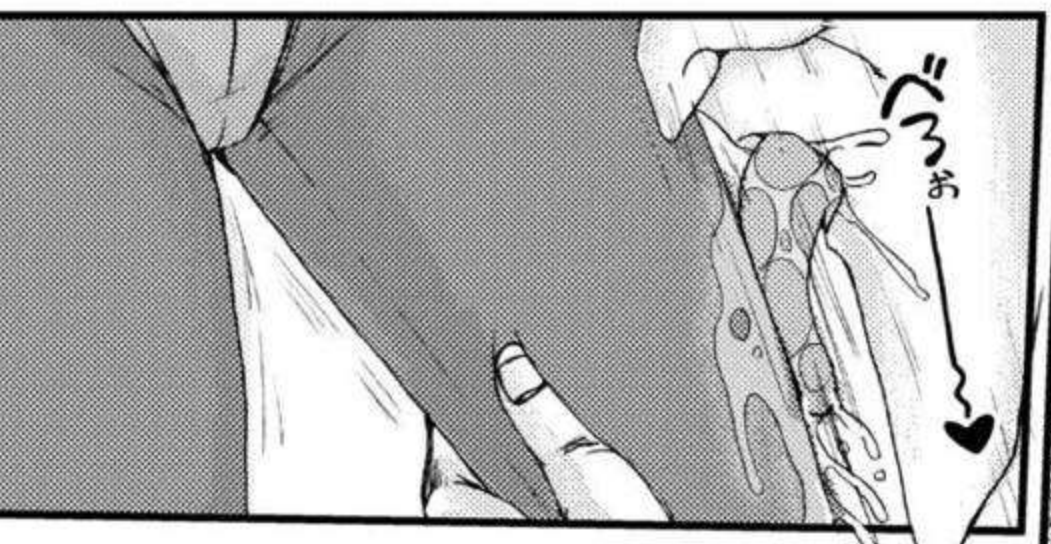
な...なんか...
いやらしい...



ふふ...
この足...♪
いいなあ
エロいなあ

あアん...!?

もうこの身体は
ボクじゃなければ
興奮することすら
できないんだ!



ぶっぶっ



あっ!?

びんびん



あああ...!?

べちちあ...

くく



ちよ...
やだ!?

め...めつちや
タイトごと
舐めてる...!?

エロいッツ...
エロすぎるッ



おいしいよお
ピアンカあ♡

この味ッ...♡

好きでしょよ？
ツバまみれに
されるの(笑)

せっかくだから
直接ツバ塗って
あげますね！

ドロ...

...え!?

ちよつと...!!
こ...こんなの
ダメええッ...

ぬッ...
塗りすぎ

やッ...!!
ああん♡

♪

ほらあああッ！
好きでしょ！
こーゆーのお(笑)

ぬり♡

ぬり♡

ぬり♡

ぬり♡

おなかのほうも
もつと舐めたくって
エロい匂いにして
あげますね♪

フフ...見てよ
もうツバで
べとべとだ♡

ぬり♡

はアん...!!
これッッ...
イイッ♡

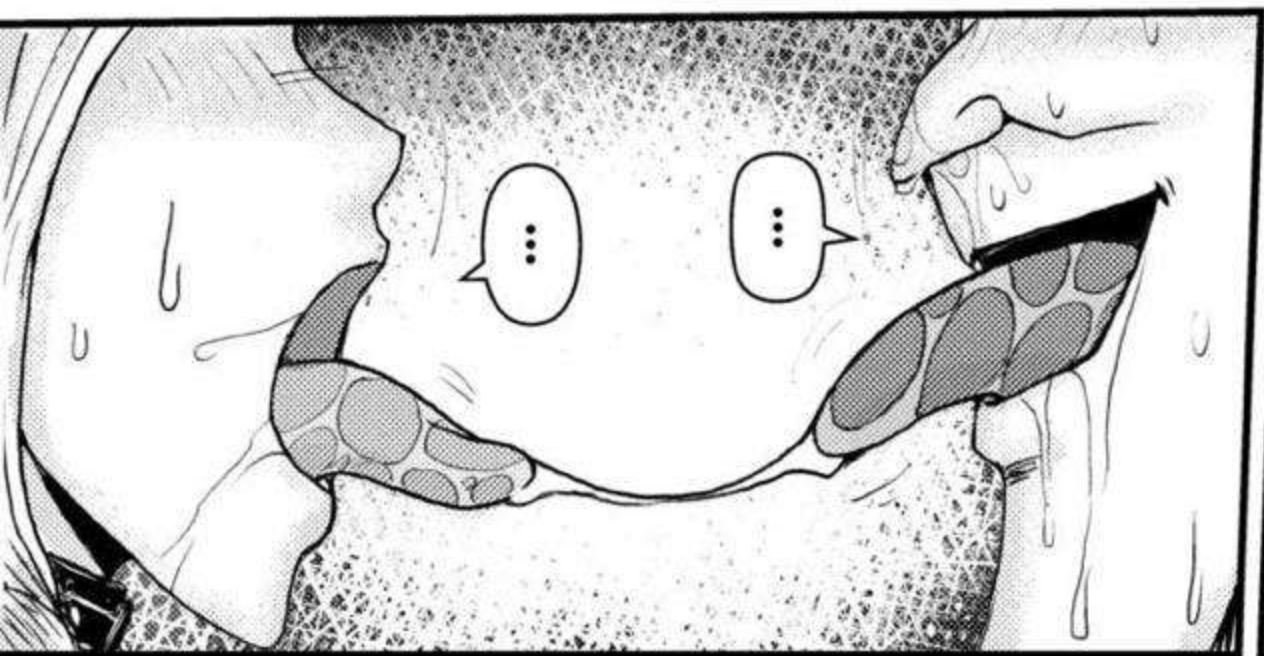
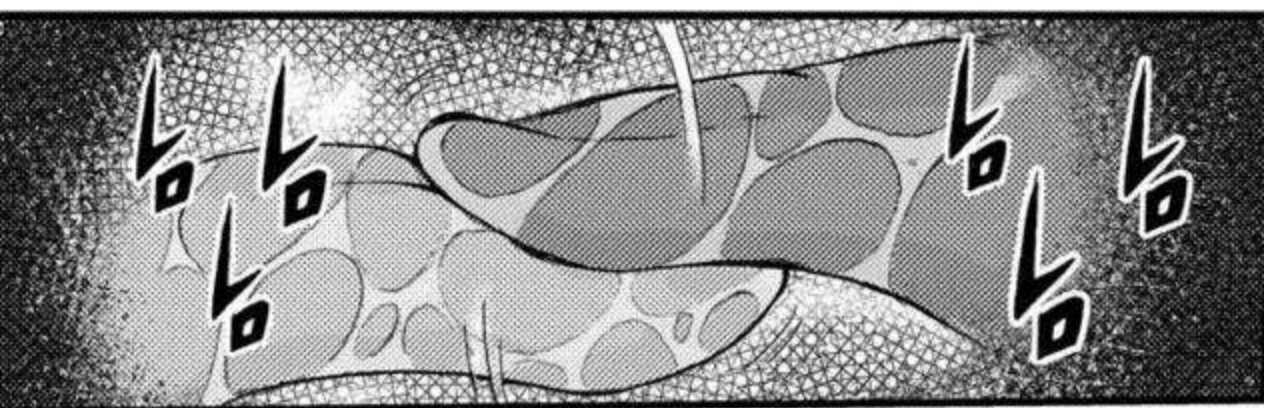
ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

クク

クク





あああ...♡
イイ匂いだよ...
ピアンカあ♡

ダメかも
しれない...



匂い...
嗅いでみて

ごめんなさい
アベル...
あたし...もう



あたし...
ほ...本当に
ピピンのこと...



も...もしも...
あたしが勝手に
ピピンの顔を
舐め始めたら...



今までピピンの
命令に従うだけ
だったけど...



い...いいから!
あッ...あたしに
やらせてッ...

ピピンは
あたしのこと
どういうふう
に思うんだろ...?

お...お...お!?
ビ...ピアンカ...♡
い...いいいッ...
いきなり何を!?



!?



ぶっしょん♡

ーッあ!?

おまえが悪いんだぞッ!?!
ビアンカ!
ボクはじっくり調教して
やろうと思ってたのにッ!

急にボクの顔を
ツバまみれにして
くるからッ!♡



だったら今すぐに
調教セクササイズを
教え込んでやる!

いや...そのまえに
着衣のままケツ穴で
交尾を楽しむか(笑)

ちゃ...着衣ッ...
ケツあ...な!

ほほ!↓

フフ...
まずはケツ穴で
キメてから—

エロいエアロビで
汗をかかせた肉体を
ぜんぶ味わうッ!



この肉体の味もッ...
匂いもッ...ぜんぶツツ...
ボクだけのモノーッ

ちよ...おッ!?
んおおッ!♡

ホラッ...
イイ匂いだろ
ボクのツバ!

ねえ!? もうボクじゃないと
興奮できないようになるまで
調教してやるからさあッ...

いッ...や...
あ...あんッ!?!

一方アベルはというと――

帰還したビアンカが
お風呂から戻るのを待って
三時間が経過していた

まったく…

ビアンカのやつ
いったい何時間
お風呂に入っ
てるんだよ…

まさかこんなに
長風呂になるとは
思っていなかった…

アレックスと
お外に遊びに
行ってくるね！

パパ☆

ボクもちよつと
お風呂で汗を
流してきますね！

アベルさん☆

タバサは遊びに
行っちゃったし
なぜかフローラも
いないし…

まさか僕が女湯に
入って探すわけにも
いかないしなあ…

こんなことなら僕も
ピンといつしよに
お風呂に行っとけば
よかったかな…

そしてその頃――

すでにビアンカのケツ穴には
ピピンのチンコが組み込まれ
アナルセックスに興じていた

ふふ…どうだ？
レオタードのまま
交尾する気分は？

さッ…
最高ッッ♡

ふふ…
だいぶイイ感じに
ヨガってきたな(笑)

ほちほち実戦形式で
調教セクササイズを
教えてやるよッ…♪

はいッ…
あなたア♡

よおしッ…
イイ子だ♡

さ…
うしろを
向いて！

まずはボクの
リズムに合わせて
腰を回すんだ…♪

え…？

やッ…

ほら…こうッ
ワン☆ツーツ♪
ワン☆ツーツ♪

やアん!?

…いいかい？
身も心もぜんぶ
ボクに委ねて♪

あ☆それッッ♪
ワン☆ツーツ♪
ワン☆ツーツ♪

ああん…♡

★いもなりのレオタード★
※着たままケツ穴にもメス穴にもチンコを入れることが可能

ほらほらあゝ
もつと身体の
力を抜いて〜♡

そ〜う…♡
イイ感じイイ

もつともお〜つと
いやらし〜

ほお〜ら♪
おどつて
踊つて〜♪

スロースロー
クイック
クイック〜♪

そ〜お…♡
腰で円を描く
ようにイ〜♪

い…いやあん!!
なツツ…なんか
へんな気分
になってきたあツ…

あはアん♡

ふふ…
それでいいんだ…
もつともお〜つと
えつちな気分
にしてあげるから♡

もお〜とへんな
気分にして

もう二度とボクから
離れられないように
しちやうぞお〜ツ♡

それえええツ(笑)
び〜ちくダイヤル
面舵いっぱい〜ツ♪

ああんっ…!?

ふふ…いいよお♪
もつともお〜つと
いやらしい気分
になるんだア…♡

そしてもう身も心も
何もかも…ぜんぶツ…

すべてをボクに捧げて
オカシクなっちゃえ〜☆



ほらッ…
夫命令だ!
やってみる

な…
舐めて♡



え…?
な…なに?

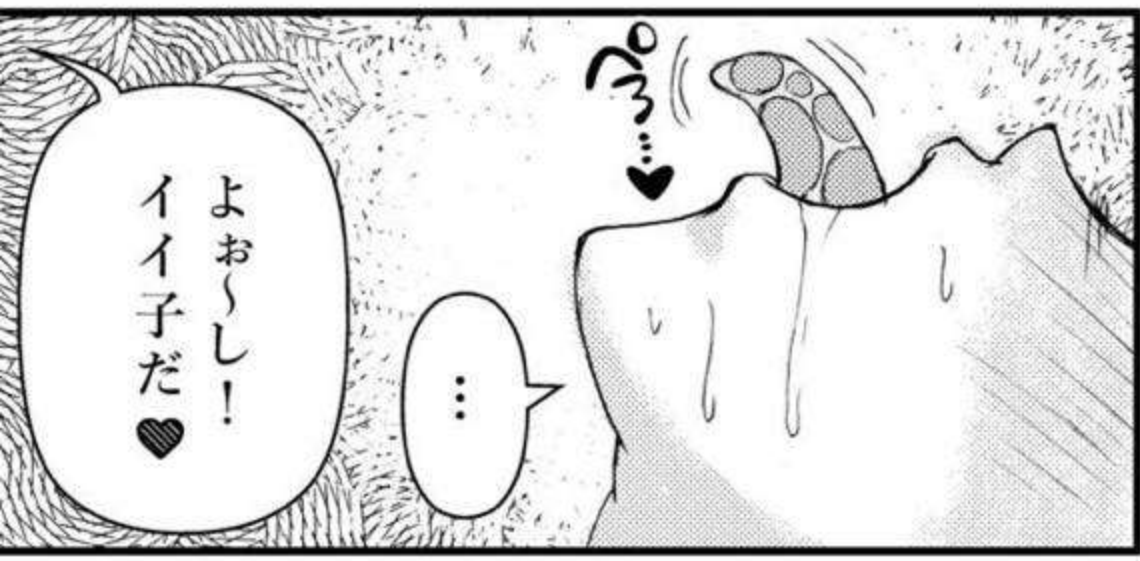
フフ…よおし
こっち向いて
ごらん?



んっ…♡

キスして
あげる♡

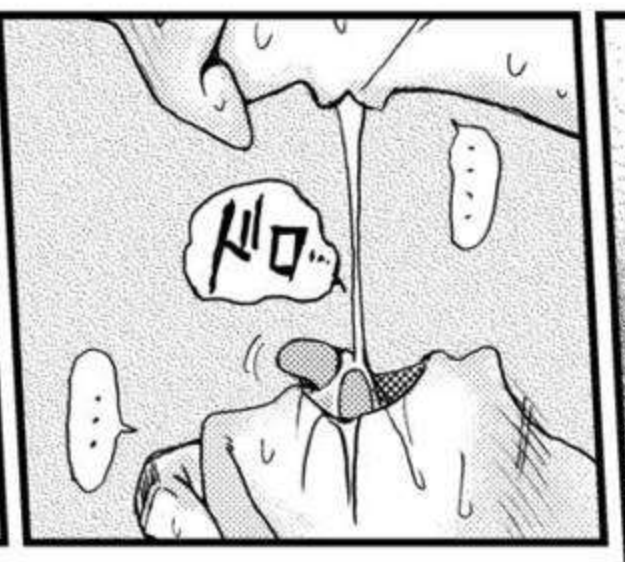
まず『舐めて』って
言ってみて!
そしたらべろ!



よおし!
イイ子だ♡



ゴクン…



ムロ…



ソレツツ…
たっぷり味わえ
ボクのべろ♪

んふう…ん
ピピん♡



フフ…見ろ!
もう命令なんか
しなくても

ツバを垂らせば
自動的に飲むように
仕上がってる…(笑)



よし：そろそろ
フィニッシュ用に
ピストンするぞ

まずは手始めに
ケツ穴の中に
ボクの精子を
入れましょう♪

ああん!?



ちよつ...!!
ちよつと待って...
ピピンツ...!?

今入ってるの
ケツの穴あッ...!?



ホラホラあ!

どんどん速くして
いきますよーッ♡

やッ...!?



そ...そんな激しく
ピストンしたら
壊れちゃうッ...!?



ウツホオオオオ…ツ

…ツ射^で精る♡

ねえ！
ほらあツツ

イクときは
ピピイーンって
叫んでーツ…

いいでしょ!?
ねえツ…♡

ホラ！
言ッてツツ…

『ピツピイーン♡』ってーツ(笑)



はッあああああ〜んツ…!?!
ピツ…ピイイーンツツ…♡



フフ...よかったよ♡
快樂の余韻に浸りながら
キスしたいよね♪

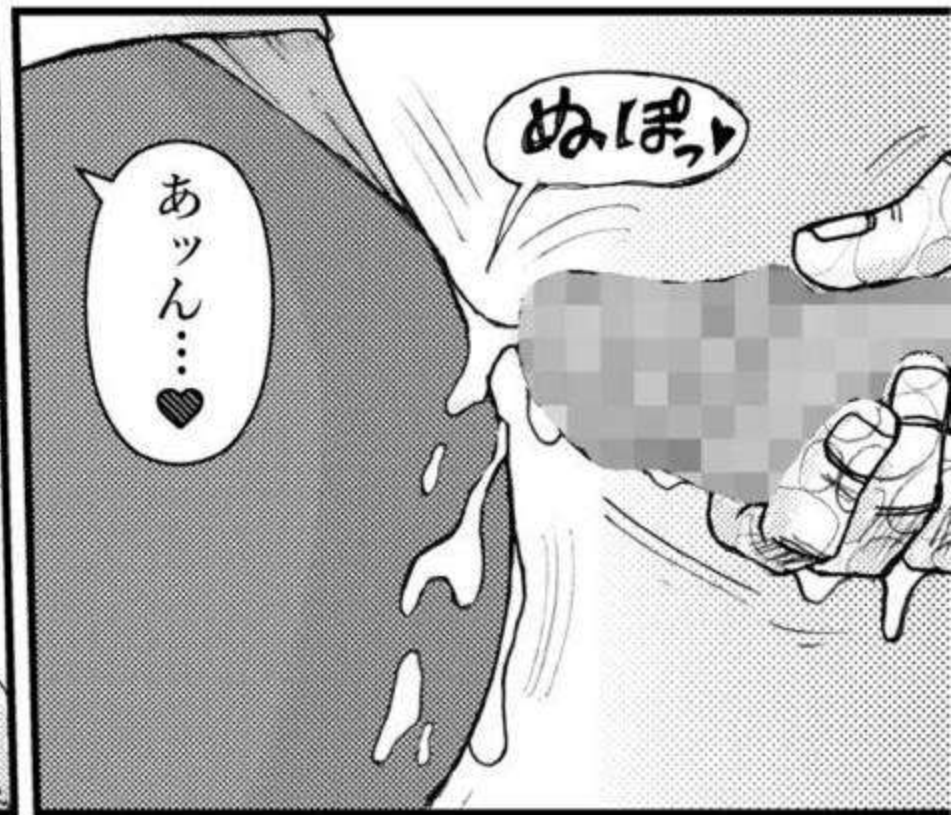
ほら...
ビアンカ

キスして
いいよ♡



あ...
ああ...♡

いい♡



あッん...♡

ぬぽっ



いいか
ビアンカ

今度はおまえに
いいなり体操を
覚えさせるから

いつもの
コレ...
キメろ!

ヒッ

え...なに...?
い...いいなり
たいそう...?

なんなの
それ...?

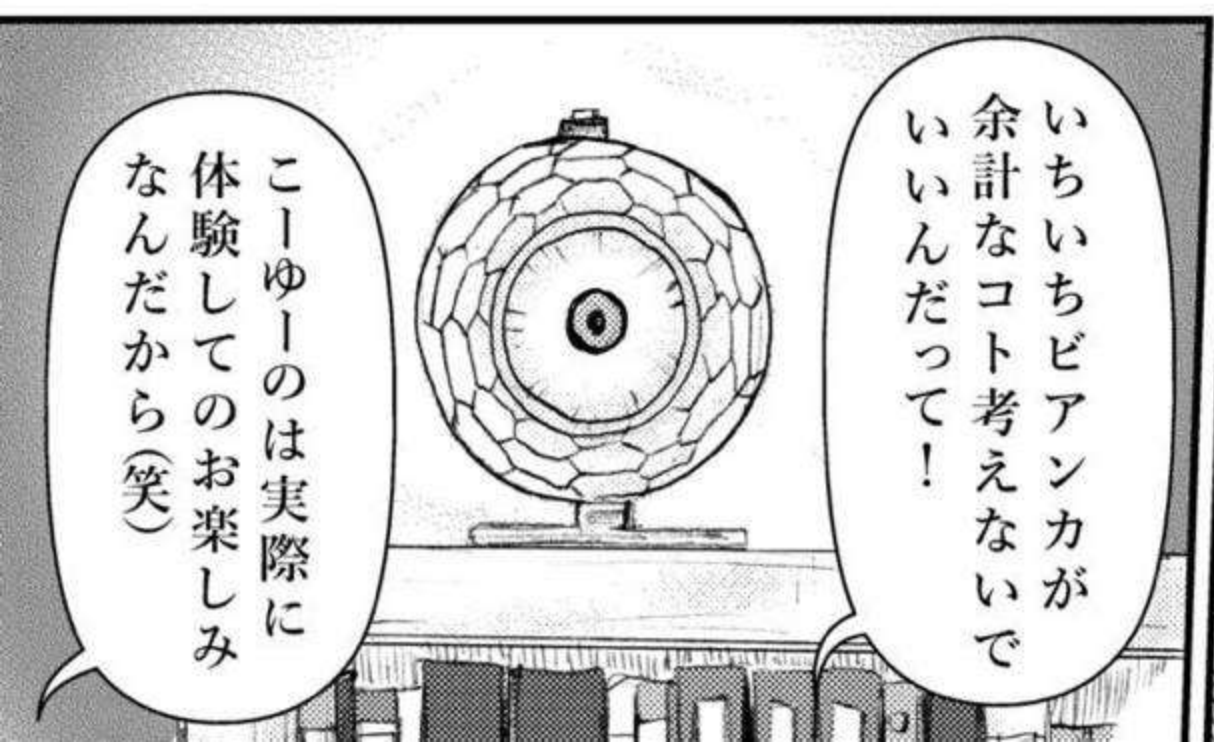


みる...このキスの仕方... (笑)



んんっ...

ボクが覚えさせたッ...
もうッ...
コレはボクのモンだッ♡



いちいちビアンカが
余計なコト考えないで
いいんだって!

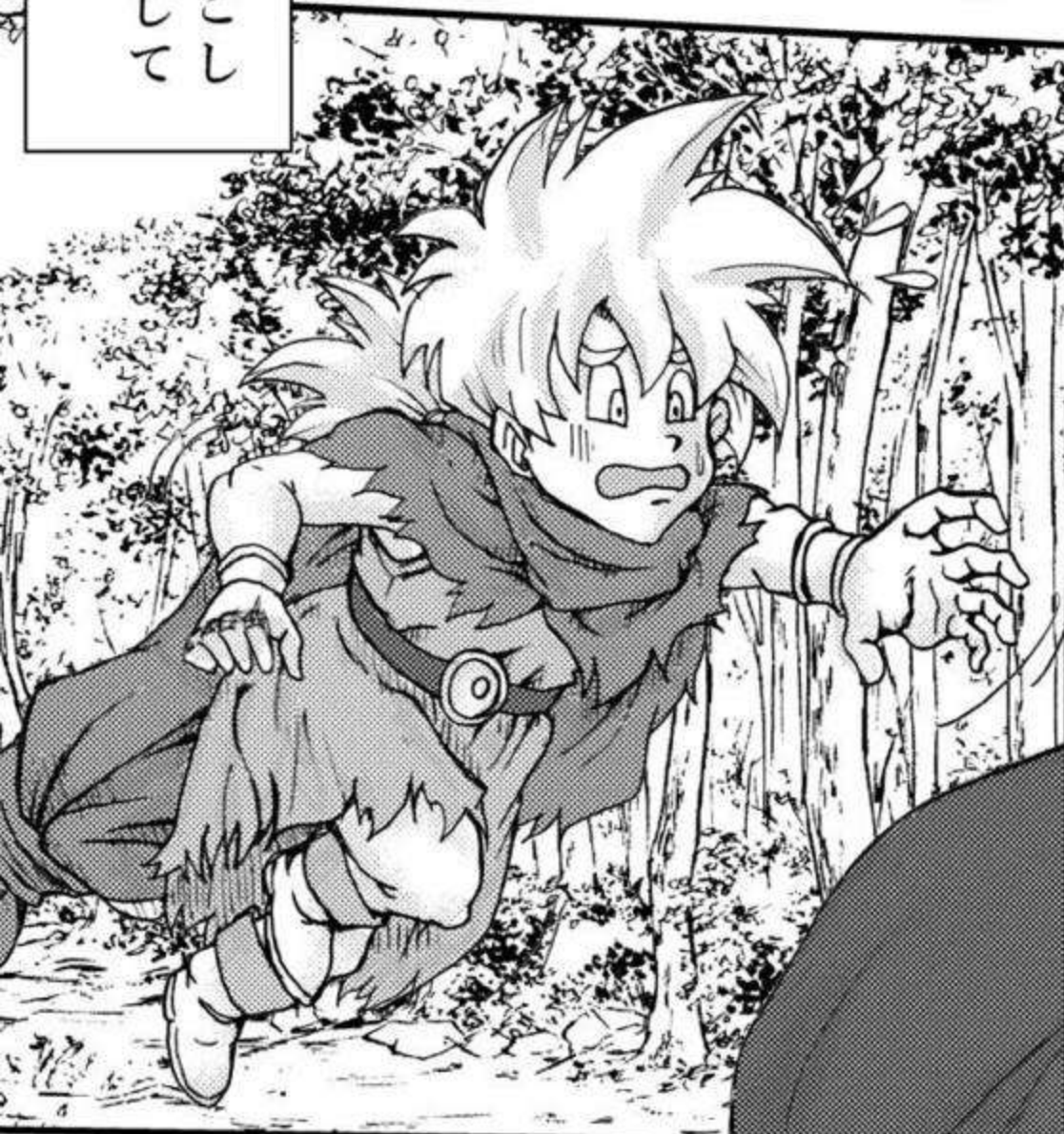
こーゆーのは実際に
体験してのお楽しみ
なんだから(笑)



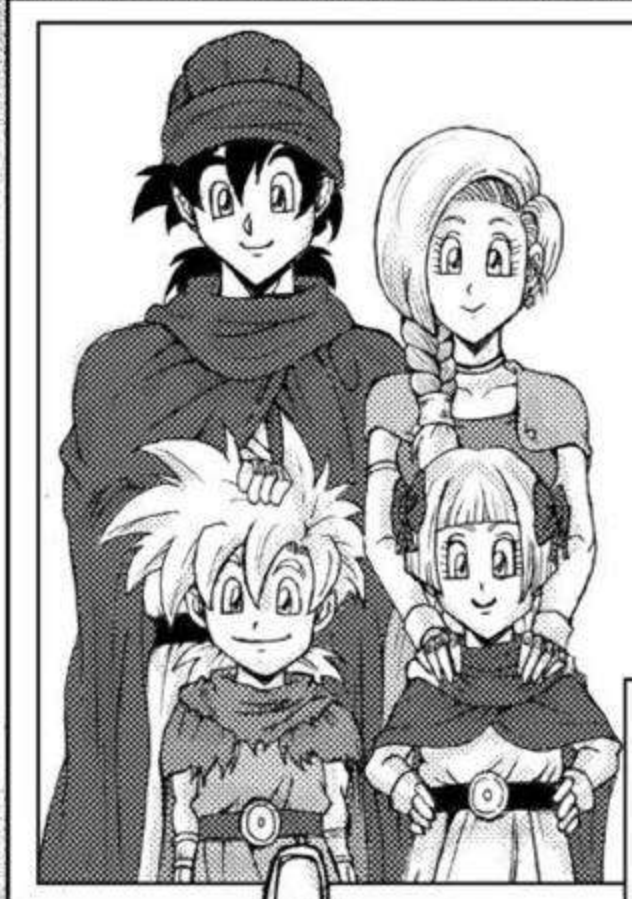
その頃ほかの者たちは
それぞれ好きなように
時間を過ごしていた



ある者は寝て過ごし
ある者は仕事をして
過ごし——



ある者たちは
無邪気に外を
駆けまわり——

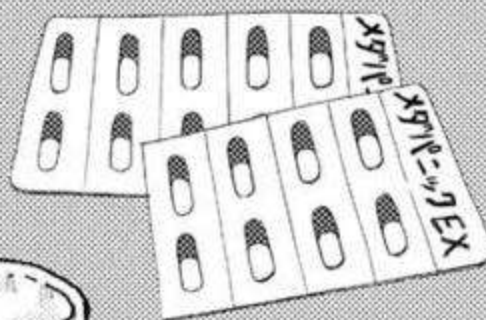


ある者は
愛しき家族へ
想いを馳せた

ある者は
何かを企み——



そして
三時間後……



フーツ…フーツ…♡
いいぞツ…ピアノカあ♡
ちやんとボクのリズムに
合わせて動けええーツ♪

シコシコ
シコシコ

イツチニツ
サンシツ♪

ニイニツ
サンシツ♪

サンニツ
サンシツ♪

ヨンニツ…

ぼっ

サンシートツ♪

よおしツ…その調子だ!
もつとテキパキ動け♪

イチニツ☆サンシツ☆
ニイニツ☆サンシートツ♪

そおうツ…いいよ〜ツ♪
汗だくになるまで激しく
踊っていいなり人形〜ツ☆

サンニツ☆サンシツ☆
ヨンニツ☆サンシートツ♪

シコ!
シコ!
シコ!
シコ!

フフ…だいぶ
覚えてきたな♪

そろそろピアノカも
イチニツサンシート…って
自分で言いたくなくて
きたんじゃないか(笑)

は…
はい♡

よおし…
イイ子だ♪

じゃあまずは
ウォーミングアップ☆

ワンツールのリズムに合わせて
カウントしながら教えてやった
基礎の動きをするんだッ…

やってみろ！

はいッ…♪
あなたア♡

どおう!?
みてええーッ☆
ピピイイッ♡

ワン☆ツ〜♪
ワン☆ツ〜♪
それええーッ♡

ふふ…
上出来だ♪

ホレッ…
やってみろお

そしたら本番いくぞおッ
今度はイチニツサンシート
リズムを自分で言うんだ!

ピピンのリズムになって
ボクを満足させられる
動きができるかな(笑)

こッ…これで
いいんでしょおッ!?

いいなり体操ーッ☆

イツチ☆ニッ♪
サン☆シッ♪
ニイ☆ニッ♪
サン☆シッ♪

ぼ
ぼ

ピピンの
リズムで…♪

サン☆ニッ♪
サン☆シッ♪
ヨン☆ニッ♪
サン☆シッ♪

ぼ
ぼ

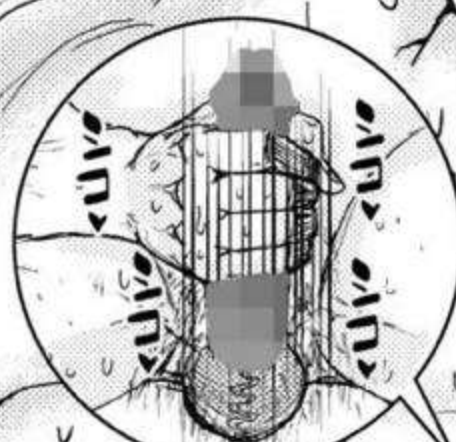
いッ…いッやあ〜んッ♥
こ…こんなのあたしッ…
オカシクなっちゃう〜ッ☆

ひ…ひひッ…♪
そう…いいよ…
ビアンカあ…♥

でもおまえなら
もっとオカシク
なれるはずだッ…

ホラ! もっと激しく
手足をバタつかせながら
もっともおお〜ッ…と
オカシクなってみろお♪

ハ
ハ



あつはああくんツ♪
あたしをもつと
オカシクして〜ツ☆

ピツピイイ〜ンツ♥

じた
ぼた

じた
ぼた

はーはーはー

ハッハッハッ

オナニー目的で
こんなヘンなのう
教え込まれてツ☆

あ☆それ♪
イツチニツ☆サンシツ♪
ニイニツ☆サンシーツ♪

サンニツ☆サンシツ♪
ヨンニツ☆サンシーツ♪

フーツ…フーツ…
そうツ…その調子♪
いいよお…
ビアンカあツ…♥

その動きを見て
オナニーしてる
ボクの姿で興奮
してごらん？

もう二度とアベルに
惑わされないように
ボクが責任をもって
調教してやるからツ…



フーっ♥

フーっ♥



もしビアンカがボクと
こんなコトしてるのを
あいつが見ちゃったら
どうなると思う？

こッ…
こんなのアベルに
見られちゃったら
あたしッ…

興奮しすぎて
本当にどうにか
なっちゃうかも
しれないッ…♡



ふーッ…ふーッ…
そう…それでいいんだ
もつとこーゆーので
興奮するようになれ!

どうせもう
もとになんて
戻らないんだ

いつそのこと
頭のネジを外して
もっと狂ったように
暴れてみるッ…(笑)

あッへええ!!

いくぞお!
いいなり体操
第二ーッ♪

ソレッ♪
キビキビ
動けーッ☆

イッチ☆ニッ♪
サン☆シッ♪
ニイ☆ニッ♪
サン☆シーッ♪

いッやあああ〜ん♡
こ…これ以上あたしを
どうする気なおおッ!!

いいなり体操で
オナニーされる
という変態行為は
一時間ほど続き――

よし…そんだけ
汗だくになれば
じゅうぶんだ♪
いったんヤメ!



くくく…すっかりボクの
いいなり体操を気に入って
しまったようだな(笑)

さて…それじゃあ次は
もっとエロくしてやるから
こっちに來なさい

はい…
あなた♡



どうだ…!?
興奮したか?
ピアンカ♡

…はい



ふふ…その肉体…
夫であるこのボクに
どうされたいの?

…ん?

何度も教えて
やったんだから
わかるよね?
…答えてみる!

はい
汗まみれになった
あたしの肉体を…
舐めてください…

ハア…ハア…





ほら！指もぜんぶ
味がなくなるまで
しゃぶり尽くして
やるから！

あ…ああ…



フフ…
この二の腕も
やっべえ味(笑)

はアん!?



ほら！
こっちに
来いって

布団の上で
じつくりと
舐めたい！

ピアノカだってボクに
舐められたいんでしょ？

他人はもちろん
アベルさんにも
ボクは舐めさせ
たくない！

ボクが独り占め
するんだ♪

あ…でも今から
舐めるのに夢中に
なっちゃうから…

先に舐めとく？
ボクのベロ(笑)

たつぷりとツバを
塗^{まぶ}してあげるから

あっ…!?

好きなんでしょ？
ボクのツバが(笑)
匂いも味もツ♪



そんなに好きかッ!?
ボクのがッ!
ツバの味がッ!
匂いがあッッ...(笑)

完ペキに目が
据わってるぞ
ビアンカ♡

おいおい(笑)



え...?
べ...別に...

ああ...♡
おいしそうなベロ...

あたしは—♡



...舐めたいッ♡



ホラ...こっち来いよ
えんりよするなって!
夫婦なんだから♪

舐めたいんだろ?
ボクのが♡

...いいよ♪

思う存分
舐めさせて
やるから

ん...



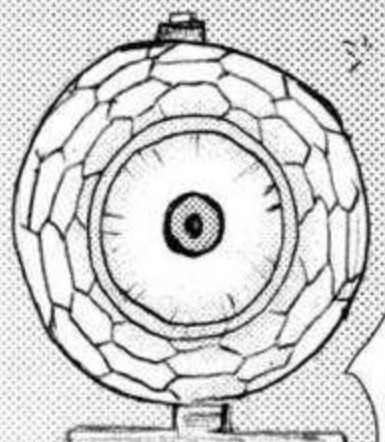
好きなだけ
舐めて—

...味わえ♪

ハチやあ...

...はい♡

代わりに—



ハチやあ! ハチやあ!
ハチやあ! ハチやあ!
ハチやあ! ハチやあ!

おまえのべロの味は
ボクが責任を持って
味わってやるから(笑)

トキ

もう我慢
できないッ…
舐めたい!

このカラダをッ…
味がなくなるまで
舐めたいーッ…

あッ…は!?
ピピイン♡

おまえが
イケナイんだぞッ!?
ピアンカツ…

エロい汗の匂いを
ボクに嗅がせながら
誘惑してくるからッ…

ふふッ
この肉体…

汗ごと全部舐めて
欲しいんだろオ…?
このボクにッッ

味がなくなるまで
肉体を舐めて
くださいー

言ってみろ♡

何度も教え込まれて…

何度でも
言わせてやるッ…

あたしの
肉体をー

…舐めて
ください♡

そう…思うように
なっちゃった…♡

あ…味がなくなるまで
舐められたって…

あッ…味が
なくなるまで

は…はいッ
あなたッッ♡

言わされて…
覚えさせられてッ…

あたしもうー
調教完了かも♡

汗でべとべとになったあたしの肉体を、
おいしそうに舐めまわすピピン！

汗を味わいながら
自分のツバを塗り付けてくる…

あたしの汗が
全部ピピンに
舐め盗られる…

そして代わりあたしの肉体は
ピピンのツバで支配されるツ…



なんか…エロい感じ♡



…匂いがイヤらしく
変わっていくツ♡

汗をピピンに舐められるのも興奮するし、
肉体の味を堪能されるのも興奮する…♡

あたしの肉体が
ピピンのツバの匂いに変えられていくのも興奮ツ…♡

そしてあたしのお気に入りツ…♪
ピピンのカオ舐めプレイツツ



超・イヤ匂いッ♡

バロレ
バロレ
バロレ



あれッツ(笑)

あッは!?

このおなかの味もツ
ヘソの味もツ...全部ッ
ボクだけのモノーッ♡

ベッお♡

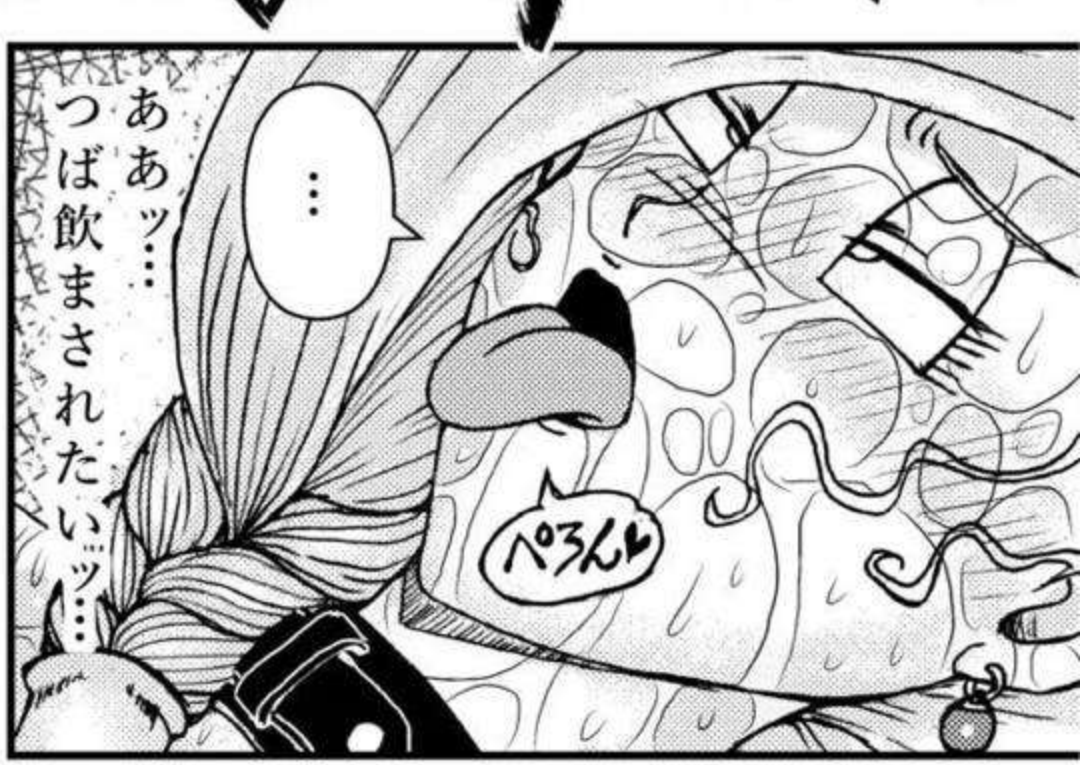
スッッッ



もう命令を受けなくても
勝手にベロを出すように
なっちゃったしー

ツバを垂らせば
何の躊躇いもなく
美味しそうに
飲んじゃう感じッ...

ハ
ハ



ああッ...
つば飲まされたいッ...

...

ベッお♡



ああ...あッ...!?

ビアンカの心は
もうカンペキに
ボクの支配下だ♡

ベッお♡
ベッお♡

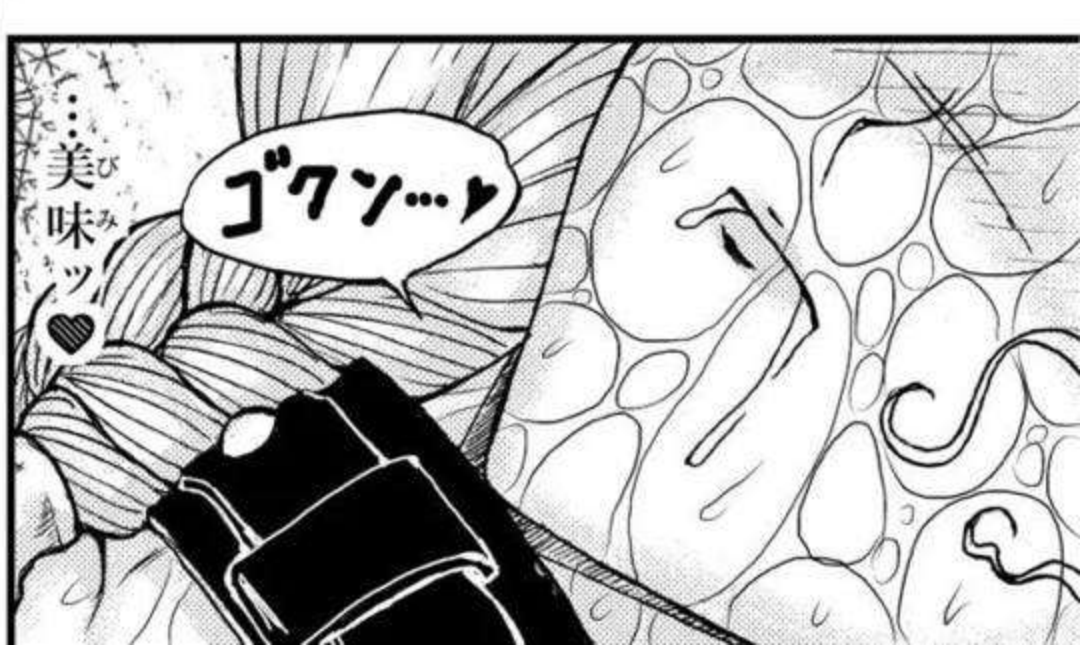
もッ...もつと
支配してッ♡

ズッ
ズッ



きたッ♪...
ピピンのツバあ...♡

ドッ...



美味ッ♡

ゴッッッ...

さらに
三時間が経過

ホラッ…
どうなの!?

イイ匂いッ…!?

ヤツツ…
ヤバい…!?

すッごい
匂い…♡

興奮するッ…

も…もう
いいなり…♡

だったらもっと
でっかい声でボクを
求めてみるってッ(笑)

あッへえ〜ん♡
ピピンのツバが
イイ匂い〜♡

もっと舐めてッ…♡

ツバ塗ってー♡

あッ…ああッ…!?

あたしもうッ…ピピンの
とりこになっちゃー

凶暴

コン
コン

ッ!?

おーい!
ピピン
いるかー?

あれ…?
いないの
かなあ…

なんか声が
聞こえた気も
したけど…

ど…どうしよう…

や…やだ!?

アベルだわ

びんびん

いん



は…
はやく顔を
拭かなきゃ…

ねえッ…
ピピンッ…

な…なんか
顔を拭くもの
あったら—

—えっ？



おーい！
いないのかー！？
ピピ—

いますよーッ！

—ッ！？



ちよつと！？
うそ…
でしょ！？

な…なに…
してんのッ…！？
ピピン…

アベルが
そこに
いる
のよッ…！？



そん…なッ…！？
なッ…なんで返事
しちやってるの…！？

う…あ
ああ…！？



今さら顔なんか
拭いたってもう
手遅れですよ(笑)

ちよッ…！？
だ…だッめ…！？
ピピ…イン…！？



おお！
よかった！
いたいた！

ちよつと部屋に
入れてくれよ

ダ…ダメツ…!?
入って来ないで
アベルツ…

べちよあ…

あ…ああ…

ひん
ひん



実はビアンカのやつが
まだ戻って来なくてさ

好きだツ…
ビアンカ♡

ズッ

ちよツ…
とお…!?

こんなことなら僕も
おまえと風呂にでも
行ってればよかったよ

サンチヨは寝てるし
チビたちは外に
遊びに行ってるし…



せっかくアベルさんが
すぐそこにいるんだ(笑)
もつと愛し合いましょ♪

フローラもないし
ルドマンさんは仕事
しているしさ…

やつ…
やめ…て
ピピン…

ツ…!?

バツお♡



ウヒ♡

…ツや!?

アベルさんの存在を感じながら種付け交尾♡

…ということは…ッ?
今回はメス穴を使って合体しちゃいます—

よッ…とお(笑)



おーい!
聞いてるのか
ピピン♡?

いるんだろ?
なんとか言えよ!

おっかしいなあ…
また反応がなくなったぞ
何やってんだアイツ?

さっき返事があったんだから
絶対にいるはずなんだけどな…

ていうか今女の声が
聞こえたような…?

☆☆
コン
コン



待ってるッ…すぐそこに
アベルさんがいる状態で
もつとボクのツバだらけに
してやるからさッ…(笑)

ああん!?



んあっ…は!?

興奮するだろ!?

フフッ…どうだッ!?
アベルさんの声を
聞きながらボクの
ツバを塗られてッ…

おーいピピン
返事しろよーっ

ぬり
ぬり
べた
べた

もつと興奮すること
やらせてやるから♪

ホラ!
起きてみる
ピアンカ♥

よし…じゃあ
ベッドから
降りるんだ!

もしかして
聞こえてない
のか!?

聞こえています
よッ…とッ…ッ

さ! チンコを
入れたままで
扉に向かって!

やッ…!?
ちよっ…
ちよっ…!

え…?
な…なに!?

いいからボクの
言うとおりに
してみろって!

なにになになにッ…!
なににする気なの!?

なんだちゃんと
聞こえてるじゃないか

それよりさ
ちよつと部屋に
入っていいか?

ピアンカが
戻ってくるまで
暇だから話相手
になってくれ

ふッ…ふッ…
ちよつと…待って
くださいねッ…

今いいトコ
なんすよッ…

ちよつとッ…
トレーニングッ…
してる最中ッ…
なのでッ…

だ…大丈夫ッ…
あと…すこしで
終わりますからッ

そっかだったら
キリがつくまで
待ってるよ!

あ…ああ…あ…!
う…うそでしょ…
ピピ…ン…!?





了解でえ〜す♪

ちよつとカウントがうるさいのは我慢してくださいね〜

カウント？

トレーニングのとき
カウントするでしょ
腹筋するときとか！



ホラ！
こーいう感じ
ですよ(笑)

イツチ☆ニツ♪
サン☆シツ♪
ニイ☆ニツ♪
サン☆シーツ♪

あはは！
楽しそうだな
おまえ(笑)

あッ…!?
ちよ…つとお
ピピ…ン!?



さあ！

アベルさんも
ごいっしょに
ご唱和ください♪



ツ!?

ガッ

ガッ

あ☆ソレ〜ツ(笑)
ピピンのリズムでツ…

ホラホラ〜ツ♪
アベルさんも真似して
くださいよ〜ツ(笑)

やだよツ!!
なんで僕が
そんなの(笑)

いいじゃん
別にイ(笑笑)

サン☆ニツ♪
サン☆シツ♪
ヨン☆ニツ♪
サン☆シーツ♪

ボクアベルさんの
カウントに合わせて
動きたいんです〜ツ♪

あッあアア〜ツ!!
らめえええツ…!!
あたしオカシク
なつちやう〜ツ☆

イツチ☆ニツ♪
サン☆シツ♪
ニイ☆ニツ♪
サン☆シーツ♪

ホレツ…行くよ〜ツ
アベルさん〜ツ(笑)

あつ…
うああ…!!

さあ!
真似して
みて〜♪

ハハ…
だから勘弁
してくれ(笑)



くううツ…!?
もう時間切れ
でツす…

イッチニツ…イッチニツ…
イッチニツ…イッチニツ…

さあツ…

フィニッシュですよーツ
アベルさんツツ…(笑)

イチニツ!
イチニツ!
デルーツ♥

ぜんたくいッ
とまれツツ

…イッチ☆
ニツ☆♪♥

びんるっ!

ビィキヤッ!

あツ…が!?

ビィ
ビィ

アハハ!なんだよ
全体止まれーって?
どんなテンション
なんだおまえ(笑)

うああ…
あ…!?

おつふうう…!?
す…すべてツ…
出しきるう…♥

たふたふ
ゴボ

全力投球
しすぎだろ
おまえ(笑)

それよりー

ビィ♥
ビィ♥



…え？
なんだって？

だったら…
いっそのこと—

ね…ねえ
ピピン…

あたしの
—って…



—もう入って
いいんだろ？

もうアベルに
見られるのは
避けられない

アベルが入ってくる…



え？(笑)
本当がいい
んですか？

あ…あたしの顔に
もっと大量のツバ
塗りたくって…

どツ…どうでも
いいからアベルが
扉を開けるまえに
はやくツ…

もうツ…
ぐちゃぐちゃ
にして！

入ってきてても

そのまま塗ってて

いいから—ツ…



ククク…入ってきててもそのまま
塗ってていいからって…(笑)
すっかり変態っぽくなってきた♪

了解ッ♪

ホラ(笑)
こうだろ？

こーゆーのが
いいんだろ♡

おい！
返事しろよ
ピピン！

ふッ…ん♡

そ…そうッ…

イイにおいッ…

もっと塗って…

もう完全に
ツバの虜って
感じだな(笑)

ホラ!

ツバは
ボクのを
垂らして
やるから

身体には自分で
塗り広げる♪

今からコレを
アベルさんに
見られちゃう
ワケだツ(笑)

どうなの!?
…ねえ?
興奮する!?

こッ…興奮
するッ…♡

はっ…
はい♡

もっと匂いで
興奮してみろ!

エッ…エロい
においッ!?

おい! ピピン!
入っていいんだろ?

どうぞーッ(笑)

お…
終わった…
ハヤハヤ

…いいか?
アベルさんが
入ってきたら

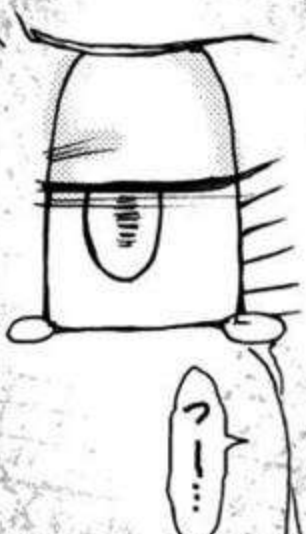
狂ったように
自分の肉体に
ツバを塗り
たくりつつ

ピピンのツバ
イイ匂いッて
言うんだぞ!?

わッ…!?
わかったあ♡

さよなら…アベル
最後に—

変態になっちゃった
あたしを見せて
あげるから—



みてツツ…
アベル…!?

匂いを
嗅ぎながら
イけ(笑)

ピツ…

ピピンのつばがツ…
イイにおいーツ♥

あ…あれツ!?!
開かないぞ!?

あ…あれツ!?!
開かないぞ!?

ぼ

もつと塗—ツ…

…アツ!?

お—ツ…
おしつこまで
漏れツ…て!?!
イツ…くウ♥

み…見られ
ちゃった…♥

…ん? え!?!
あ…あれ!?!

おいピピン!
鍵がかかって
ないか!?

い…
いない…?

ど…どおう?
アベルう…♥
あたし—





：

みつ…
見られずに
済んだ…？



おい！
開けて
くれ！

ガチャ
ガチャ

自分の声とガチャ音で
かき消されちゃったけど
なんかまた女の声が
聞こえたような…？



今…アベルさんよりも
ボクを選びましたよね！

フフ！
鍵がかかってて
よかったですね！

あっ…！

でも—



何度も何度も舐めて
味わってやるぞ…♡

あれ…？
聞こえてない
のかな…？

おいっ…
ピーン！

ねちお…



ボクも
愛してるよ♪
ピアンカ♡

やる…♡

…んう！

心も隅から隅まで支配する♡

アベルさくん(笑)
申し訳ないんですけど
オシッコ漏らしちゃったんで
帰ってもらえますう？

!?

だき♡

はあ!? ウソだろ...?
せつかくゆつくり話が
できると思ったのに...

そんなにボクと
話したいなら
あとでそっちに
行きますよ!

あとでって
どのくらい
だよ...?

ん

オイ!
口開けて
ベロ!

はい...

ドロ...

おーい!
聞いてるのか?

だー

飲め

ああ...
でもやっぱり
疲れたんでエ...

ちよつとひと眠り
してからでも
いいですかね♪

えーっ...!?
ひと眠りって...
そんなんじゃ
意味ないだろ!?

待ってる間に
ピアンカが戻って
くるだろうし...

ね...ねえ...
もつとベロ
舐めて!

フフ!
いいよ♪
ピアンカ♡

がは

ん...

んっ...♡
ふうん!?



それだったらボクは
部屋でピアンカを
待ってるからいいよ

おまえはゆっくり
休んでてくれ

おい！
聞いてるのか
ピピン！

ベラ！
ベラ！
ベラ！



いつピアンカが
戻ってくるかも
わからないから
もう戻るぞ!?

んっ…ふう♡
だ…だツめえ
ピピン…♡

フフ…
そのわりに
無抵抗じゃ
ないか(笑)

だつてえ♡

だから起きても
別に来なくて
いいからな

………たく
返事くらい
しろよ



フフ…
フフ…

それじゃあ
もうボクは
行くからな

フフ…
やっとお邪魔虫が
消えてくれた♪

さあして♪
それじゃあベッドに戻って
また調教セクササイズの
レッスンを続けようか!

え…でもそろそろ
アベルのところ
行かなきゃ…

ダレメツ♪

いいなり体操を
完全に覚えさせ
るんだからツ(笑)



調教ビアンカⅣ

あれから9時間が経過した翌朝――

いけない……
つい寝ちゃった

もう朝になっちゃった
じゃない……

アベル……
怒ってないかしら……？

もう……ホント
いつも強引
なんだから……

あれから
結局5時間……

エンドレスで
調教セクササイズ
させるんだもの……

ピピンのペースに
付き合っていると
ホント頭おかしく
なっちゃいそう……

朝7時か……
もう起きてる
わよね……

朝になっちゃったから
ちよつと会いづらいわ

……とはいえ
もう一か月以上
ほとんど話も
していないし……

いい加減に
和解しないと
本当に関係が
拗れちゃう……

それにしても
すっごい匂い……
まだ匂ってる……

さすがにコレで
アベルのところ
行くわけには……

やだ……嗅いでたら
またへんな気分
になってきちゃった……

お風呂に寄って
身体を洗ってから
アベルのところ
行こう……

におい……
落ちるかしら……？

おまけ

アベルが追い返されたあと
ピピンの部屋でビアンカが何をされていたのか
本編未収録の空白の9時間
その1シーンをおまけとして収録

※絵は本編からの流用です。

ピピンに追い返されて
部屋に戻ってきたアベル

ビアンカが戻るのを待って
結局5時間が経過しようとしていた

外に遊びに行っていた
アレックスとタバサは
すでに食事を済ませて
眠りにについている

いつビアンカが戻ってくるか
わからない状況だったため
アベルは暇を持って余すしか
なく――

ピピンやサンチョー――フローラ
ルドマンに会いに行くという
選択肢をとれないまま

時間は刻一刻と過ぎ去り
すでに時刻は0時を回って
日付も変わっていた

。アベル様

はあ〜っ…もう日が
変わっちゃったな…

…つたく
ビアンカのやつ…
長旅から戻ってきて
早々これかよ…

ルドマンさんの
ところに来てから
なにかおかしいん
だよな…あいつ

そしてそのころ
ピピンの部屋では――

ふはははーッ(笑)もう完全に
いいなり体操の虜になったッ☆
イチ☆ニッ♪サン☆シッ♪
ニー☆ニッ♪サン☆シッ♪

あっは〜んッ♡
ピッピイーン☆
もっとお…♪

ホレ〜ッ もっともっとピピンの
いいなりマシンのようになって
暴れて踊り狂うんだーッ(笑)
サン☆ニッ♪サン☆シッ♪
ヨン☆ニッ♪サン☆シッ♪

いッやああん…♡
エロすぎてッ…
あたしどうにか
なっちゃうーッ☆

よおし！そろそろ
フィニッシュに向けて
交互にカウントだッ

ボクからいくぞッ…
ソレええッ(笑)

いいなり☆体操ーッ♪
イチニツ☆サンシツ☆
ニイニツ☆サンシツ♪

ホレッ…次
ピアンカーッ♥

はいッ☆

ヘンタイ☆運動ッ…♥
サンニツ☆サンシツ☆
ヨンニツ☆サンシツ♪

ふははは！そうッ…
その調子だあーッ(笑)

よおしッ…踊りながら
こっちに近づいてこい！
いいなり体操でシコって
生産された特殊な精子を
飲ませてやるからーッ♥

おっしやあ！
ラスト
スパートオ♪

イッチニツ☆イッチニツ☆
イッチニツ☆イッチニツ☆
さあッ…チンコの前に
顔を持ってきてーッ☆

イッチニツ！
イチニツ！
デルーッ♥

ぜんたういッ…
とまれッ(笑)
イッチ☆ニツ♥☆♪

よおし！そろそろ
フィニッシュに向けて
交互にカウントだッ

ボクからいくぞッ…
ソレええッ(笑)

いいなり☆体操ーッ♪
イチニツ☆サンシツ☆
ニイニツ☆サンシツ♪

ホレッ…次
ピアンカーッ♥

はいッ☆

ヘンタイ☆運動ッ…♥
サンニツ☆サンシツ☆
ヨンニツ☆サンシツ♪

ふははは！そうッ…
その調子だあーッ(笑)

よおしッ…踊りながら
こっちに近づいてこい！
いいなり体操でシコって
生産された特殊な精子を
飲ませてやるからーッ♥

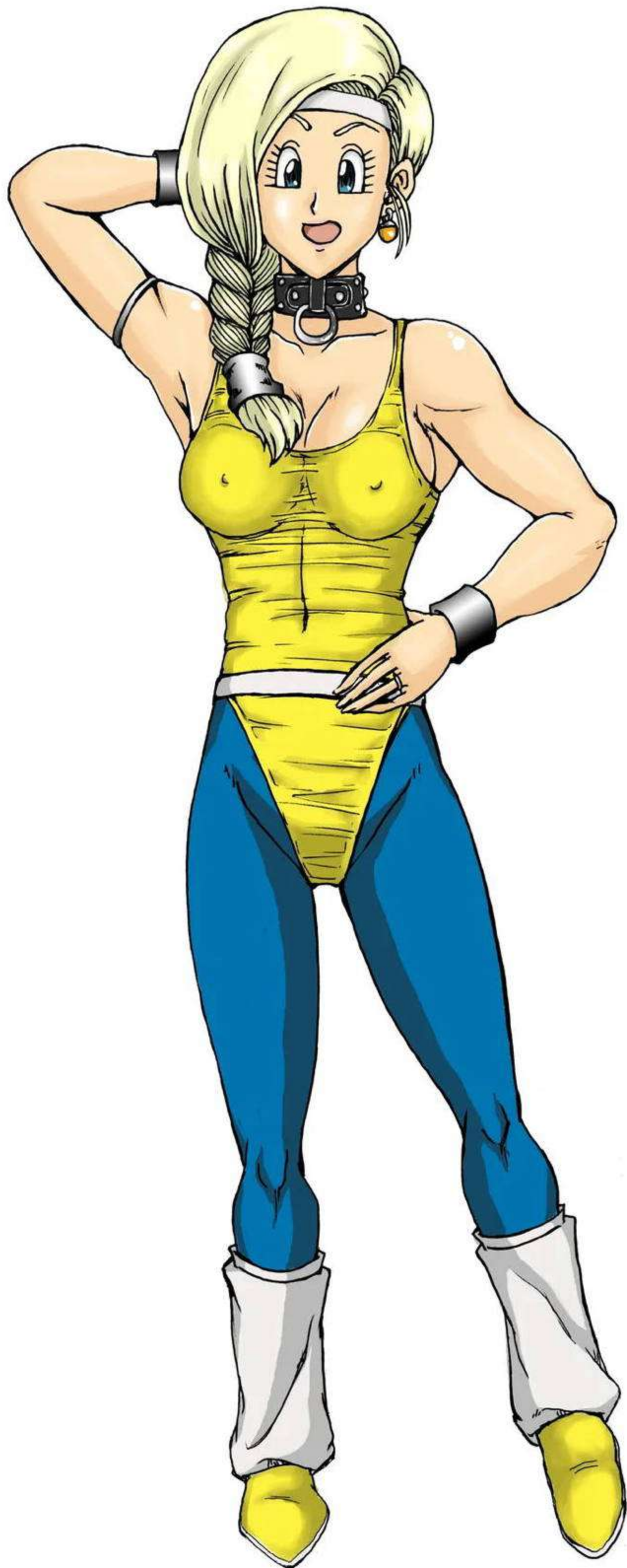
おっしやあ！
ラスト
スパートオ♪

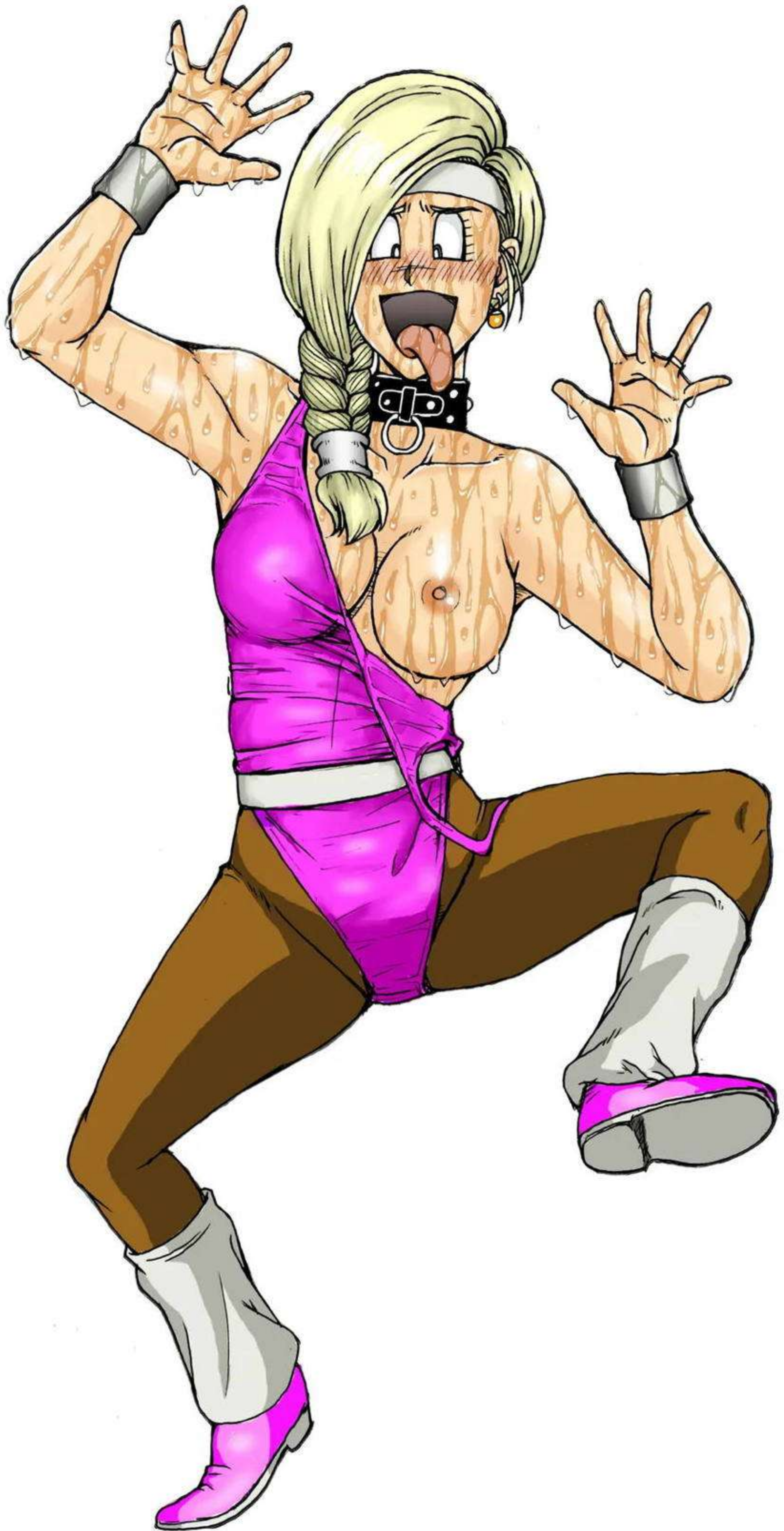
イッチニツ☆イッチニツ☆
イッチニツ☆イッチニツ☆
さあッ…チンコの前に
顔を持ってきてーッ☆

イッチニツ！
イチニツ！
デルーッ♥

ぜんたーいッ…
とまれッ(笑)
イッチ☆ニツ♥☆♪









あとがき

このたびは『調教ビアンカ4』をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

よくトーンで迷った際に自分の過去作品や原作イラストの色などを確認することがあります。そのたびに思うことなんですけど。なんか巻を重ねるごとにピピンがムキムキになり、アゴが伸びていると感じる今日このごろ。

気づいたらずいぶん原作とかけ離れとるやないか…みたいな感じに。

スーフアミの初期ドラクエVを知らない人にとっては「ピピンはこんなのじゃない！」みたいな感じかもしれませんが、スーフアミ版はこんな感じだったんですね。

次回は別作品になる可能性もあるし、続きを描くかもしれません。二次かもしれないし、オリジナルにするかもしれません。

おまけはあくまでおまけなので本編絵の使いまわしですが、ストーリーの補完とカラー化そして最後に実用性のあるページを持つてくる目的で追加しておきました。

いちばん迷ったのがレオタードのカラーリングでした。かなり迷走した結果2パターン分を作ることになってしまったので、両方収録しました。別カラーのほうが好みの方は差し替えて使ってください。

またご意見ご感想などございましたら下記からコメントください。

X : <https://x.com/mairimairimaru>

Pixiv : <https://www.pixiv.net/users/74202468>

もしよかったらまた次回もぜひ応援よろしく願いいたします。

まいん☆からっと



ちょうきょう

調教ビアンカIV



ちょうきょう

調教ビアンカIV